

令和2年度 松戸市一般会計補正予算（第6回）案の概要
【令和2年8月3日臨時会】

新型コロナウイルスの第2波の兆しが見られるなか、医療体制の充実を図り、市民の安全・安心を確保することが急務なことから、「診療体制の整備」「検査体制の拡充」「医療機関支援による病床確保」の3つを柱とした以下の事業を、臨時会に提案させていただくものです。

★ 歳出予算 4億8,875万円

【診療体制の整備】

(1) オンライン診療等導入事業 [3,000万円]

- ・ 市内の医療機関、調剤薬局がオンライン診療やオンライン面会を導入した場合にその費用を助成

【検査体制の拡充】

(2) 高齢者等抗原検査事業 [2億350万円]

- ・ 65歳以上の高齢者や高齢者施設等の従業員で感染リスクの不安を抱えている方に、抗原検査の費用を助成（5,000円/人×4万人）

(3) 救急搬送抗原検査事業 [1,800万円]

- ・ 発熱のある患者が救急搬送されてきた場合に抗原検査を実施した市内の2次救急病院に対しその費用を助成（6,000円×3,000人）

(4) 介護施設等PCR検査事業 [2,567万円]

- ・ 行政検査によるPCR検査の対象とならなかった居住型の高齢者施設等の入居者等を対象に、PCR検査を実施（25,000円×100人×10施設）

(5) コロナウイルス検査機器導入支援 [5,000万円]

- ・ 自動PCR検査装置又は抗原検査装置を導入した市内の医療機関に対し、購入費用を助成

(6) ドライブスルー検査会場への搬送支援事業 [558万円]

- ・ PCR検査対象者で車による移動が出来ない方を対象に、飛沫循環抑制車両によりドライブスルー検査会場までの搬送を支援

【医療機関支援による病床確保】

(7) 新型コロナウイルス感染症患者受入協力助成 [1億5,600万円]

- ・ 新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた病院に対し、協力金を支給（一人当たり上限50万円）

★ 歳入予算 4億8,875万円（財政調整基金繰入金）